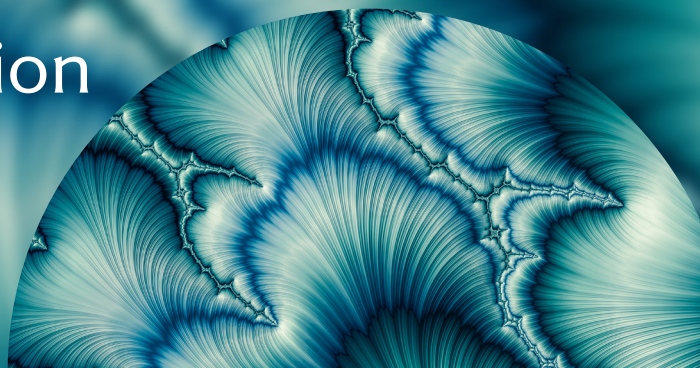


# FTSE TPI Climate Transition インデックス・シリーズ

次世代の気候インデックス



## 概要

これまで、インデックスをベースとするポートフォリオへの気候変動の統合では、炭素のリスク(化石燃料埋蔵量や炭素排出量)の低減に主眼が置かれてきました。しかし今、気候変動における低炭素経済への移行(トランジション)に伴うリスクと機会の両方をとらえるための、より高度な選択肢への需要が高まっています。

FTSE TPI Climate Transitionインデックス・シリーズは、次世代の気候変動インデックスを投資家に提供し、このギャップを埋めるものです。このインデックス・シリーズにおいては、気候データとサステナブル投資インデックス設計におけるFTSE Russellの専門知識と、炭素排出量や炭素集約度が大きい世界の上場企業の気候変動への取組みを評価するTransition Pathway Initiative(TPI)の分析が組み合わされています。

インデックス構成銘柄のウェイトは、特定の気候関連リスク(炭素排出量と化石燃料埋蔵量)、機会(グリーンレベニューによる収益評価)、気候関連ガバナンスに対する企業の取組み(経営品質 / MQ)、2°C目標と整合的な排出量(カーボン・パフォーマンス)、という5件の透明性の高い基準を用いて調整されています。TPIの将来予測分析に基づく有意義な調整を経て、取組みが進んでいる企業と遅れている企業の行動が明確に指数に反映されます。






## 利点

- 5つの気候指標に基づいて、気候変動に対する企業の対応を明確に示します
- 市場をリードするFTSE RussellとTPIのインサイトデータを統合します
- 炭素排出量、グリーンレベニュー、「パリ協定」(目標との整合性)など、すべての気候変動指標を大幅に改善するとともに、ベンチマークとの比較でトラッキングエラーを管理します
- FTSE Russellの投資ウェイト調整(ティルティング)によるマルチファクター・メソドロジーを用いた透明性の高いインデックス構築により、投資家のスチュワードシップとコーポレート・エンゲージメント活動をサポートします




## 特徴

- 本インデックス・シリーズのメソドロジーは、グローバルかつ多様な株式のパフォーマンスを反映するものです。低炭素経済への移行に伴うリスクと機会を考慮してウェイトを変化させています。
- 構成銘柄のウェイトは、5件の主要な気候関連指標に基づいて調整されます。FTSE Russellのインプットは、以下に対する企業のリスクを捕捉します。
  - グリーンレベニュー
  - 化石燃料埋蔵量
  - 炭素排出量
- TPIスコアは、気候変動に対する企業の対応を評価します。
  - 経営品質(MQ):気候関連ガバナンスに対する企業の取組み(気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の勧告に沿ったもの)
  - カーボン・パフォーマンス:パリ協定と2°C目標達成軌跡と整合的な排出量の削減に対する企業のコミットメント
- FTSE Global Factorインデックス・シリーズの高い透明性とルールに基づくメソドロジーを採用し、流動性、キャパシティ、分散、回転率に関する懸念に対応します。

## 気候変動パラメータ

気候パラメータ	調整
 化石燃料埋蔵量	- 化石燃料埋蔵量で企業をアンダーウェイト
 炭素排出量	- 温室効果ガス排出量で企業をオーバーウェイトまたはアンダーウェイト - セクターニュートラル
 グリーンレベニュー	- グリーン経済移行への取組みで企業をオーバーウェイト
 経営品質 (MQ)	- 経営品質(気候ガバナンス)スコアで企業をオーバーウェイトまたはアンダーウェイト - 地域・産業ニュートラル
 カーボン・パフォーマンス	- カーボン・パフォーマンス(2°C / 2°C未満目標達成軌跡、評価)で企業をオーバーウェイトまたはアンダーウェイト

## FTSE TPI Climate Transition インデックス・シリーズ・ファミリー

	ユニバース 	気候エクスポージャ 	除外 
FTSE All-World TPI Transition ex FF ex Tobacco ex Controversies Index	FTSE All-World	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	化石燃料 タバコ 不祥事・違反等
FTSE All-World ex Japan TPI Climate Transition Index	FTSE All-World ex Japan	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
FTSE Developed TPI Climate Transition ex Coal ex Controversies ex Nuclear ex Tobacco Index	FTSE Developed	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	石炭 タバコ 不祥事・違反等 原子力
FTSE Developed ex Korea TPI Climate Transition Index	FTSE Developed ex Korea	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
FTSE Developed ex Australia TPI Climate Transition Index	FTSE Developed ex Australia	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
FTSE Emerging TPI Climate Transition Index	FTSE Emerging	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
Russell 1000 TPI Climate Transition Index	Russell 1000®	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
FTSE Japan TPI Climate Transition Index	FTSE Japan	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	
FTSE Australia 300 TPI Climate Transition Index	FTSE Australia 300	カーボン グリーンレベニュー移行との整合	

## インデックスを気候移行(トランジション)に整合させる

気候変動に関する考慮を投資戦略や投資判断に組み込む投資家のアプローチは、ますます洗練されてきています。この需要に対応するためには炭素すなわち温室効果ガス排出量や化石燃料埋蔵量のリスク(のみ)に焦点を絞ったインデックスではなく、企業のグリーンな経済活動を統合していく必要があります。さらに、気候移行(トランジション)と統合的なインデックスでは国際的な目標(例:2°Cの気温上昇)に沿った排出経路(グローバルベースで炭素集約度の高い企業は特に)に照らしながら、TCFDへの企業のコミットメントを把握する必要があります。

FTSE TPI Climate Transitionインデックス・シリーズは、FTSE RussellとTransition Pathway Initiative (TPI)の双方のデータと分析を統合し、これを実現しています。FTSE RussellとTPIとの連携によって、このユニークなインデックス・シリーズのデザインと開発が可能になりました。

TPIは、低炭素経済への移行が(特に)気候変動のインパクトが大きい企業にどのような影響を及ぼすかを評価しようとしています。また、これらの企業が低炭素経済への移行に向けてどのような準備を行っているかを評価することも目的としています。

調査方法論を含め、TPIの詳細は、[www.transitionpathwayinitiative.org](http://www.transitionpathwayinitiative.org)でご覧いただけます。

## インデックス構築プロセス

ベースとなるユニバースを選定する

FTSE Developed インデックスなど、時価総額加重型指数をベースとします。

### ステップ1

一部企業を選定から除外する

武器(対人地雷、クラスター爆弾、化学兵器、生物兵器)を製造している企業を除外します。

### ステップ1 > ステップ2

気候関連スコアでウェイトを調整(ティルティング)する

構成銘柄のウェイトへの調整は、「ティルティング」(オーバーウェイトまたはアンダーウェイト)を使用して達成され、これは構成銘柄レベルのデータに基づくものとなります。標準的な「気候ティルティング」は、化石燃料埋蔵量と温室効果ガス排出量の両方のリスクを大幅に削減します。グリーンエコノミーの幅広いセクターからグリーン事業による収益を得ている構成銘柄についてウェイトを増加させます。気候関連ガバナンスと「パリ協定」の炭素排出量軌跡へのコミットメント(それぞれTPIの経営品質評価とカーボン・パフォーマンス評価に基づく)は、TPIの目標との明確で有意義な整合性を生み出すために、より強いティルティングを用いてはっきりと強調されます。特に、パリ協定の目的に沿っていないと判断された企業はインデックスから除外されます(ただし、「パリ協定に沿った」コミットメントが明白になった場合、組み入れの対象となり、再度組み入れられる可能性があります)。

ベースとなるベンチマークからの乖離を管理するために、経営品質スコア(地域業種ニュートラル)と、事業活動における炭素排出量(セクターニュートラル)に対し、それぞれ中立性(ニュートラルリティ)の調整が行われます。

### ステップ1 > ステップ2 > ステップ3

インデックスに各種制約を適用し、最終的なウェイトを決定する

分散の制約が破られないようにしながら、全体的なファクターの目的に寄与しない銘柄を排除します。この過程では、以下の制約が適用されます。

- 国と業種に関するウェイトの制約
- 最大株式銘柄レベルキャパシティ比率
- 最小株式銘柄ウェイト

### ステップ1 > ステップ2 > ステップ3 > ステップ4

インデックスを公表し定期的にレビューを行う

インデックスの見直しは毎年9月に行われます。

## インデックスの詳細については、[ftserussell.com](https://ftserussell.com) をご覧ください。

© 2023 London Stock Exchange Group plc およびその該当するグループ企業(以下「LSE グループ」)。無断複写・転載を禁じます。

LSE グループには、(1) FTSE International Limited(以下「FTSE」)、(2) Frank Russell Company(以下「Russell」)、(3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc. および FTSE Global Debt Capital Markets Limited(以下、併せて「FTSE Canada」)、(4) FTSE Fixed Income Europe Limited(以下「FTSE FI Europe」)、(5) FTSE Fixed Income LLC(以下「FTSE FI」)、(6) The Yield Book Inc.(以下「YB」)、(7) Beyond Ratings S.A.S.(以下「BR」)が含まれます。

FTSE Russell® は、FTSE、Russell、FTSE Canada、FTSE FI、FTSE FI Europe、YB および BR の取引名です。「FTSE®」、「Russell®」、「FTSE Russell®」、「FTSE4Good®」、「ICB®」、「The Yield Book®」、「Beyond Ratings®」、その他本資料で使用される商標およびサービスマーク(登録されているか否かは問わない)は、LSE グループの該当メンバーまたはそのライセンサーが所有または許諾する商標およびサービスマークで、FTSE、Russell、FTSE Canada、FTSE FI、FTSE FI Europe、YB または BR によって保有または許諾に基づいて使用されているものです。FTSE International Limitedは、ベンチマーク管理者としてFinancial Conduct Authority から認可を受け、規制を受けています。

全ての情報は情報提供のみを目的として提供されています。本資料に記載されている全ての情報及びデータは、LSE グループが正確かつ信頼できると考える情報源から入手したものです。ただし、人的ミスや機械的エラー、その他の要因の可能性があるため、当該情報及びデータについては、如何なる種類の保証も行われず、すべて「現状有姿のまま」提供されています。LSE グループのメンバーまたはその取締役、役員、従業員、パートナー、ライセンサーのいずれも、情報やFTSE Russellの商品(インデックス、データとアナリティクスを含むがこれらに限定されない)の使用から得られる結果について、明示または黙示を問わず、正確性、適時性、完全性、商品性に関していかなる主張、予想、保証、表明も行わず、FTSE Russell商品の特定の目的への適切性または適合性に関しても、明示または黙示を問わず、主張、予想、保証、表明を行いません。FTSE Russellの商品を通じてアクセス可能な過去のデータの表示は、情報提供のみを目的として提供されており、将来のパフォーマンスを示唆するものではありません。

LSE グループのメンバーまたはその取締役、役員、従業員、パートナー、ライセンサーは、以下の事項に関して一切の責任または義務を負いません: (a) 当該情報またはデータの調達、収集、コンパイル、解釈、分析、編集、転記、送信、通信もしくは提供に関わるエラー(過失の有無を問わない)、その他の状況、または本資料または本資料へのリンクの使用に関連するいは起因する損失又は損害(全部又は一部を問わない)および、

(b) (たとえLSEグループのメンバーがかかる損害の可能性について事前に知らされていた場合であっても)当該情報の使用または使用不能から生じるいかなる直接的、間接的、特別、派生的または付随的損害

LSE グループのメンバーまたはその役員、役員、従業員、パートナー、またはライセンサーのいずれも、投資アドバイスを提供してならず、本資料のいかなる部分も、金融または投資アドバイスを構成するものとみなされるべきではありません。LSE グループのメンバー、その取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーは、いかなる資産への投資の是非、あるいはかかる投資が投資家にとっていかなる法的リスクまたはコンプライアンス上のリスクを生じさせるか否かに関して、いかなる表明も行いません。このような資産への投資を決定する際には、本資料に記載された情報に依拠すべきではありません。インデックスは、直接投資することはできません。インデックスへの資産の組み入れは、当該資産の売買や保有を推奨するものではなく、また、特定の投資家が当該資産や当該資産を含むインデックスを合法的に売買や保有することができると確認するものでもありません。本資料に掲載されている一般的な情報は、法律、税務、投資に関する専門的な助言を得ることなく使用されるべきではありません。

過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。チャートやグラフは説明目的のためだけに提示されています。提示されているインデックスのリターンは投資可能な資産における実際の取引の結果を表しているとは限りません。提示されている特定のリターンはバックテストされたパフォーマンスを反映している場合があります。インデックス算出開始日以前の全てのパフォーマンスはバックテストされたパフォーマンスです。バックテストされたパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮説に基づいたものです。バックテストの計算は、インデックスの算出が正式に開始されたときに有効であったものと同じメソッドロジーに基づいています。ただし、バックテストされたデータは、インデックスのメソッドロジーの適用による後講釈のメリットを反映している場合があり、インデックスの過去の計算は、インデックスの計算に使用される元の経済データの改訂に基づいて月によって変化する可能性があります。

本資料には将来予測に関する評価が含まれている場合があります。これらは将来の状況に関する多くの仮定に基づいており、最終的には不正確であることが判明する可能性があります。このような将来予測に関する評価は、リスクと不確実性の影響を受け、また、様々な要因の影響により、実際の結果と大きく異なる可能性があります。LSEグループのメンバーおよびそのライセンサーは、将来予想に関する評価を更新する義務を負わず、また更新することを約束するものではありません。

この情報のいかなる部分も、LSE グループの適切なメンバーの書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、複写、記録、その他いかなる形式、手段によっても、複製、保存(検索システムによる保存)、または送信することを禁じます。LSE グループのデータの使用及び配布には、FTSE、Russell、FTSE Canada、FTSE FI、FTSE FI Europe、YB、BR 及び/またはそれぞれのライセンサーからのライセンスが必要です。

## FTSE Russell について

FTSE Russell は、革新的なベンチマーク、分析、データソリューションを世界中の投資家に提供するグローバル・インデックス・プロバイダーです。FTSE Russell は、70カ国以上の市場や資産クラスを測定・ベンチマークする数千のインデックスを算出し、世界の投資可能な市場の98%をカバーしています。

FTSE Russell のインデックスに関する専門知識やプロダクトは、世界中の機関投資家や個人投資家によって幅広く利用されています。現在、約20兆1,000億ドルがFTSE Russell のインデックスをベンチマークとして参照しています。30年以上にわたり、一流のアセット・オーナー、資産運用会社、ETFプロバイダー、および投資銀行が、投資パフォーマンスを計測し、ETF、仕組商品、インデックス・ベースのデリバティブ商品を組成するためにFTSE Russell のインデックスを参考にしてきました。

FTSE Russellのインデックス設計と運用は、普遍的な原則を中核とした指針に基づいており、透明性の高いルールに基づいたメソッドロジーは、主要な市場関係者で構成される独立した委員会から得られた知見に裏付けられています。FTSE Russell は、インデックス設計とガバナンスにおいて業界最高の水準の適用を掲げてIOSCO原理を採用しています。また、FTSE Russellは、インデックスのイノベーションとお客様とのパートナーシップに全力を注ぎ、提供するインデックスの拡大と向上を目指しています。

FTSE Russell は、ロンドン証券取引所グループの完全子会社です。

詳細は [www.ftserussell.com](https://www.ftserussell.com) をご覧ください。

詳細については、[lseg.com/ftse-russell](https://lseg.com/ftse-russell) をご覧ください。ご質問につきましては、[info@ftserussell.com](mailto:info@ftserussell.com) に電子メールをお送りいただくか、各地域のクライアント・サービス・チームのオフィスにお電話でお問い合わせください。

欧州・中東・アフリカ +44 (0) 20 7866 1810

アジア太平洋

北米 +1 877 503 6437

香港 +852 2164 3333

東京 +81 (3) 6441 1430

シドニー +61 (0)2 7228 5659



**FTSE  
RUSSELL**  
An LSEG Business